

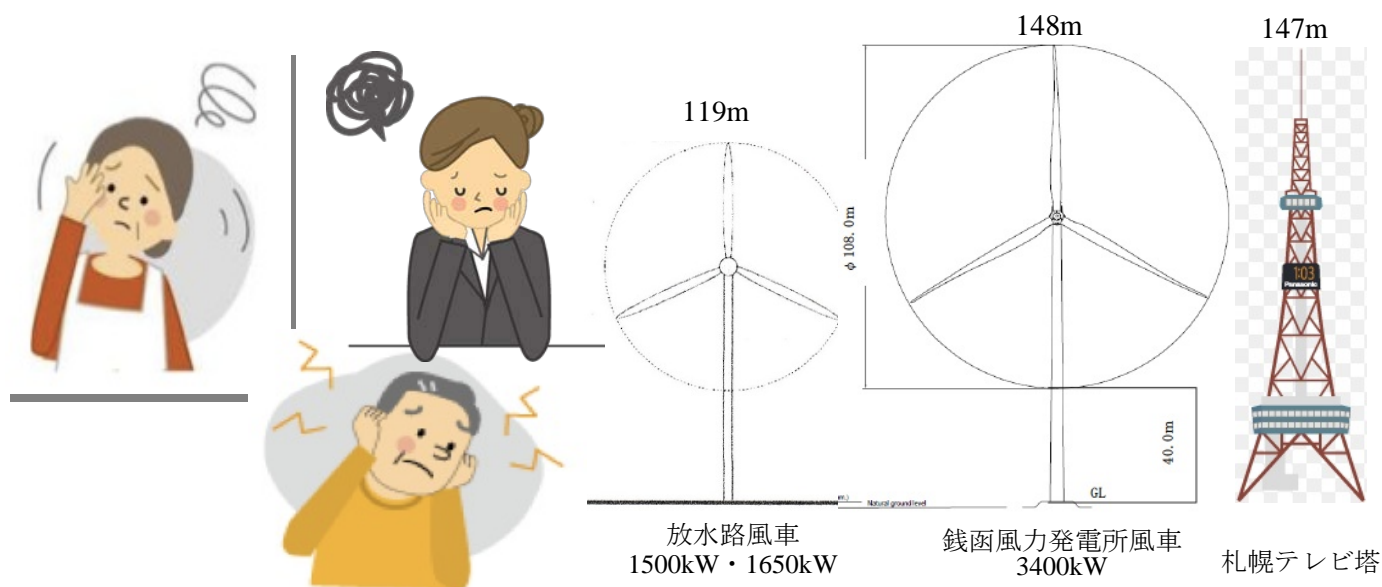
【学習会】

大型風車の安全性を問う

新港周辺に計画中の4事業、合計47基の大型風車は石狩市に何をもたらすのでしょうか？

花畔に近い新港工業団地に **3200kW** の巨大風力発電機が7基、新港西側の銭函海岸にも **3400kW** のものが **10** 基建設されます！ ライジングサンロックフェスティバル会場では **3300kW** の巨大風力発電機2基の工事が始まっています。羽根の直径は **108m** もあり、**148m** の高さは札幌テレビ塔と同じくらいです。

大型風力発電機から発生する低周波音は頭痛・めまい・吐き気・睡眠障害等の原因になります。被害は日本だけでなく世界（ドイツ・デンマーク・オーストラリア・カナダなど）で報告されています。建設され、稼働してしまうと、健康被害が出てても風力発電機を止めることは困難になります。私たちは安全に暮らし働くことはできるのでしょうか？



◆日時：平成29年7月11日（火）18：30～20：30

◆場所：花川北コミュニティセンター 石狩市花川北3-2
☎0133-74-6525

◆講師：安田秀子（日本自然保護協会自然観察指導員）

◆参加費：300円

主催・問い合わせ：石狩湾岸の風力発電を考える石狩市民の会
安田秀子（0133-74-6198）